

関係者各位

2018年12月9日
神奈川大学経営学部山岡ゼミ

イベントで行ったアンケートの調査結果報告書

アンケート調査を実施しましたのでご報告致します。

記

1. 目的

本調査は、イベントに参加した方々の気持ちを明らかにし、イベントとしての評価・反省を可視化することを目的としている。

2. 調査日情報

平成30年12月9日 イベント終了間際

3. 調査対象

イベントに参加した10名の方々（男性7名 女性3名）

4. 調査方法

当スタッフが配布、20分程で回収

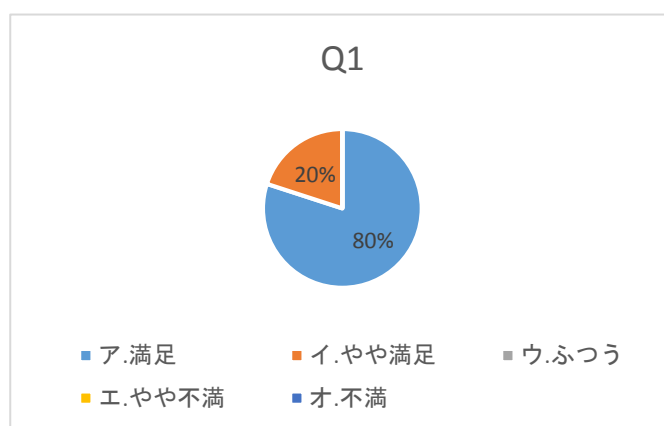
5. 回収状況

回収数 10枚 回収率 100%

6. アンケート結果 (summary)

Q1. プログラムの満足度はいかがでしたか。該当するもの一つに○をつけ、その理由をご記入ください。

	全体	件数	割合
ア.満足	10	8	80
イ.やや満足		2	20
ウ.ふつう		0	0
エ.やや不満		0	
オ.不満		0	



ア.満足

- ・ご飯が美味しかった。
- ・農作業が楽しかった。

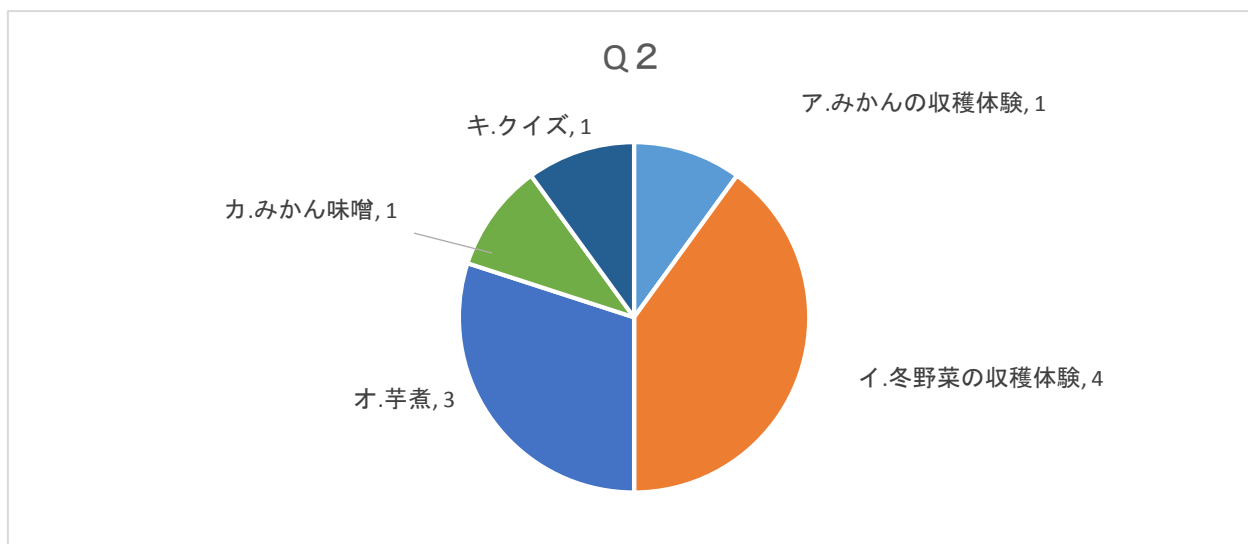
- ・楽しい企画が盛り沢山で、1日楽しませてもらいました。
- ・普段体験できないことができて楽しかった。
- ・収穫体験の時間や昼食等のバランスが良かった。
- ・夏に引き続き、新鮮な農作物を食べられて良かった。
- ・昼食がとても美味しかった。
- ・みかんの収穫作業が楽しかった。

イ. やや満足

- ・芋が掘りたかったから。
- ・冬野菜の収穫が大根だけだったのが若干物足りなかった。

Q2. プログラムの内、良かったと思われるもの一つに○をつけてください。

	全体	件数	割合
ア. みかんの収穫体験	10	1	10
イ. 冬野菜の収穫体験		4	40
ウ. 昼食づくり		0	0
エ. 栗ご飯		0	0
オ. 芋煮		3	30
カ. みかん味噌		1	10
キ. クイズ		1	10
ク. その他		0	0

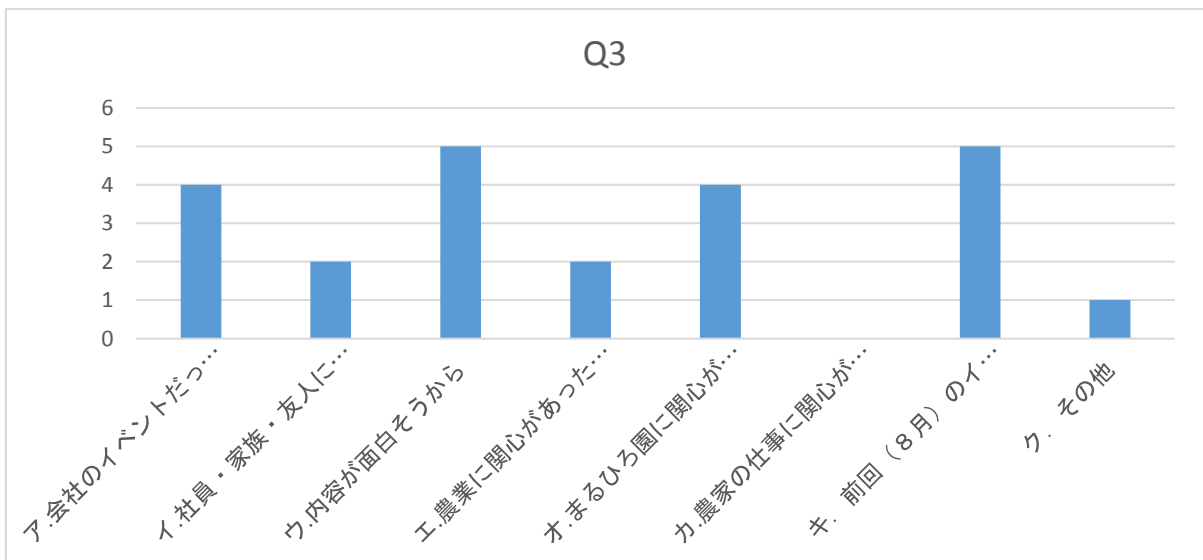


Q3. 参加した理由をお聞かせください。該当するもの全てに○をつけてください。

	○の数
ア.会社のイベントだったから	4
イ.社員・家族・友人に誘われたから	2
ウ.内容が面白そうから	5
エ.農業に関心があったから	2
オ.まるひろ園に関心があったから	4
カ.農家の仕事に関心があったから	0
キ.前回（8月）のイベントが楽しかったから	5
ク.その他（ ）	1

ク. その他 理由

- ・とりたて野菜が食べられたから。
- ・企画者だから。



Q. 4 本日の感想として当てはまるものに全てに○をつけてください。

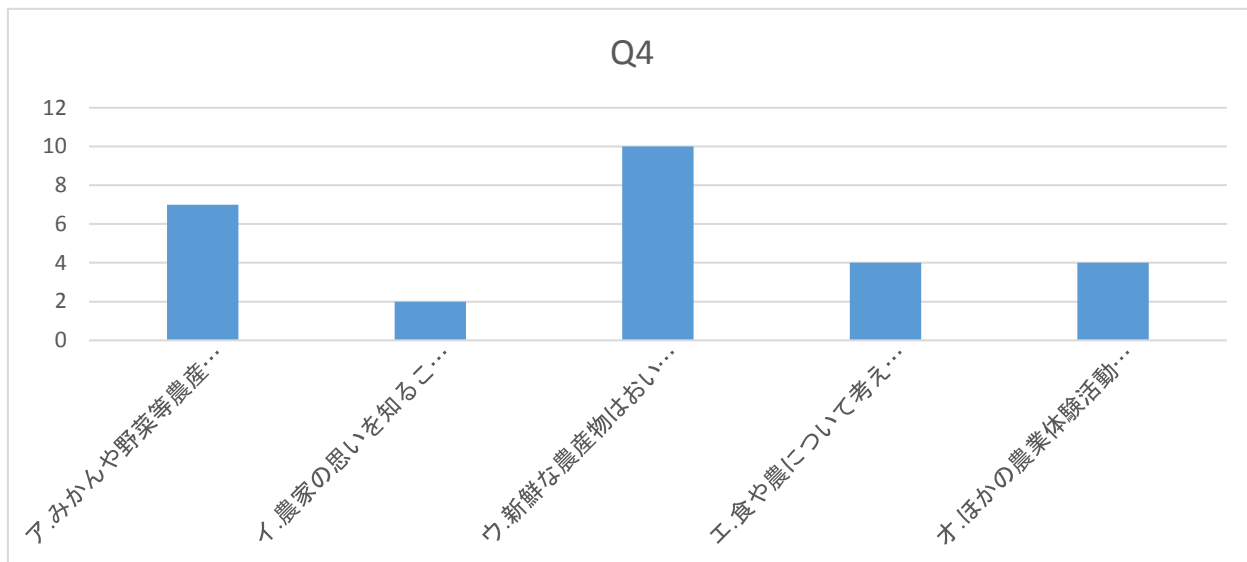
	○の数
ア.みかんや野菜等農産物の栽培について知ることができた	7
イ.農家の思いを知ることができた	2
ウ.新鮮な農産物はおいしいと感じた	10
エ.食や農について考える良い機会になった	4
オ.ほかの農業体験活動等にも参加したいと思った	4

→（自由回答・一部抜粋）

Q4 上記の他に感想がありましたら下欄に自由に記載してください。

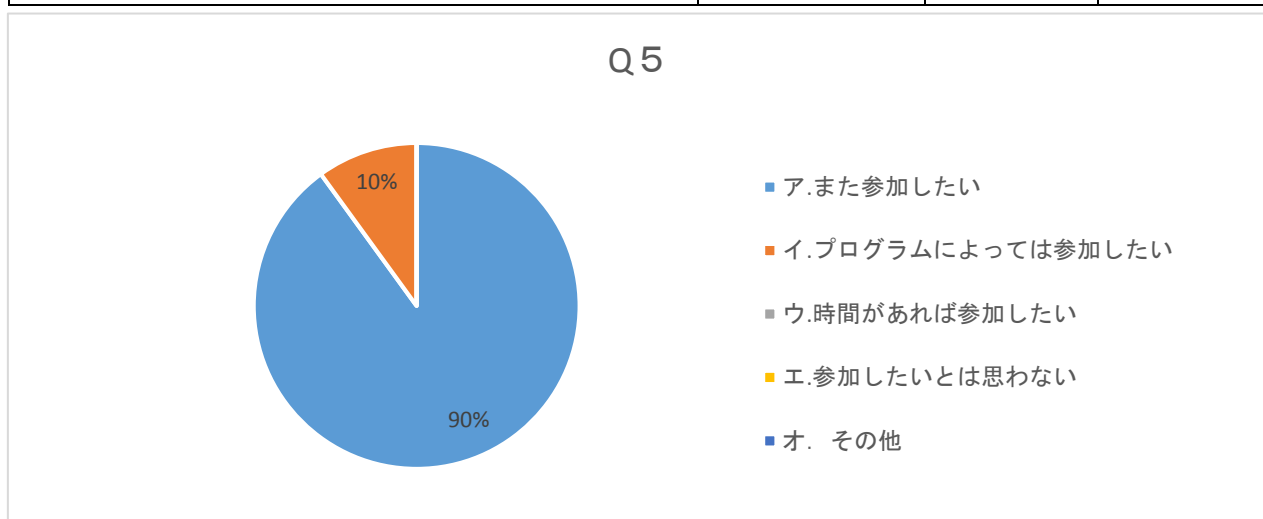
- ・楽しかったので、次回は今日来れなかったメンバーも誘います。

- ・寒い中、本当にありがとうございました。
- ・もう少し収穫体験があってもいいと思いました。
- ・次はこちらでみなさまで行動できる企画を考えます。



Q5. 次回のイベントがあればまた参加したいと思いますか。該当するもの一つに○をつけてください。

	全体	○の数	割合
ア.また参加したい	10	9	90
イ.プログラムによっては参加したい		1	10
ウ.時間があれば参加したい		0	0
エ.参加したいとは思わない		0	0
オ.その他		0	0



Q6. その他ご意見・ご要望や今後のイベントで行いたいプログラムなどをご記入ください。

- ・みかんの収穫をしたい

- 末永くよろしくお願ひします。いつもありがとうございます。
- ご飯がとても美味しかったです！また参加します。
- 新しいものの収穫体験
- 今回も色々と工夫していただき、ありがとうございます。
- 収穫作業をもう少ししたい。
- みかん以外の収穫体験

アンケート結果を受けて（考察）

- ・寒さが厳しかったようだ。

- ・お褒めのご意見が多かった。

- ・参加した理由に《前回のイベントが楽しかったから》が多かった。

→継続するイベントの場合、1回目のイベントで2回目の開催時期や内容を告知することが重要。それができていたため、続けて参加してもらえたのではないかと。

- ・昼食のメニューに満足していただけた方が多かった。

- ・独自に考えた昼食メニューへの満足度が非常に高く、農作業以外に普段できない体験を盛り込むことは今後イベントを企画・実施するにあたり、とても重要な1点であることを再確認した。

- ・前回の反省点であった《調理の際のレシピの分量が多かった》という点・指摘を受けた点は今回、事前に試作を作るという事前準備等で解消した。そのため、食材を無駄にすることを最小限に抑えることが出来た。また前回のような指摘を受けることもなかった。

- ・まるひろ園さんの農作業のこだわりを知ってもらえた。

→インゼミに向けてまるひろ園さんに沢山の質問をしていた。それを答えてもらっていたことで知識として蓄えられ分かりやすく伝えることができたのではないかと。

- ・イベント前日に、メンバーがまるひろ園さんを訪問し、イベントの流れや作業の注意点を理解していたことが正解だった。

- ・前回同様、個々のタイムスケジュールを明確にするため、紙媒体にしてスタッフ全員に配っておいたのは正解だった。

→前回同様、進行についてのマイナスのご意見がなかったため。

以上